



# ききょうだより

令和2年  
6月24日  
第3号

教育目標 『磨き 輝き 未来をともに拓く』

校長 山田 和弘

## 元気な声、笑顔が校内に戻ってきました！ ～新しい生活様式を踏まえた学校再開～



<6年生教室 授業風景>



<1年生教室 授業風景>



<時間差を設けた給食>

2週間の分散登校を経て、15日(月)より、通常登校による学校が再開しました。全校児童が一斉に校舎に入っていく教育活動は、3か月半ぶりです。玄関で消毒しながらのあいさつ、校内に響く歓声と広がる笑顔、担任の先生からの問いかけに笑顔で答える姿、元気に手を挙げる姿に、私たち教職員は新鮮な感動を覚えました。同時に、当たり前前に考えていた日常生活の大切さを改めて実感しました。

これからは、『新しい生活様式を踏まえた教育活動』について、今後の感染状況や国・県の方針、市教育委員会の指導を踏まえ、対応を考えていきます。現段階では、次のことに留意して、指導を行っています。

- こまめな手洗い、うがい、手指の消毒
- 熱中症対策を踏まえたマスクの着用
- 常時換気とエアコンを併用した室温管理
- 3密を同時に満たすことを避けた教育活動の実施
- マスクを外して行う活動への最大限の配慮  
(体育、休み時間、時間差給食、うがい)



※フッ化物洗口と菌みがきについては、学校歯科医の先生の助言を受け、段階的に再開します。

子供たちは、このような厳しい状況にも関わらず、入学・進級したことへの自覚をもち、精一杯がんばっています。ぜひ、ご家庭におかれましても、お子様と学校での出来事やがんばりを話題として、家族での会話の時間を設けていただけたらと思います。また、お子さんや学校の様子で気付かれたことがありましたら、いつでも学校までご連絡ください。よろしく願いいたします。

## 美しい学校…美山小には、美しい心をもった子供たちがいます

4月の学校だよりでお伝えしました、学校経営の構想の3本柱である、「思いやりのある子」「やりぬく子」の姿について紹介します。

右の上の写真は、6月の第2週まで行った分散登校の時の朝の様子です。掃除の時間がなく、校舎内・玄関・運動場が汚れていることに気付いた6年生が、朝の活動が始まるまでの時間を使って、進んで清掃活動に取り組みました。午後の登校グループも、暑さを避けて取り組みました。182人の仲間が学ぶ美山小学校を、頼もしいリーダーが美しくしています。

右の下の写真は、3年生です。学校の玄関は学校の顔、学級のげた箱は学級の姿を表しています。3年生のげた箱の靴そろえは、全校でナンバーワンです。その秘密を探ろうと、玄関で待っていると、外から帰ってきた3年生のみんなは、自分の靴はもちろん、仲間の靴もかかどが枠の端にピッタリ合うように並べていました。点検する係の子もいました。でも、一人一人がこだわって揃えていることが、ナンバーワンの秘密だと分かりました。

美しい学校には、美しい心をもった子供たちが学んでいます。



<6年生 有志による朝掃除>



<3年生 げた箱の靴そろえ>